



EUROPEAN MOBILITY WEEK

16-22 SEPTEMBER 2023

ヨーロッパモビリティウィーク2023テーマの概要

“エネルギーを節約しよう!”

都市のモビリティ(移動)にとって、エネルギーの節約がなぜ重要なのでしょうか?

- 一般家庭も企業も光熱費が上がっており、エネルギー利用や移動の面で、困窮が起きています。
- 自治体財政でも、公共交通の運営費が上がっています。
- ロシアのウクライナ侵攻を受け、ロシアの石油への依存を減らして、持続可能なエネルギー減へシフト転換を行うことが極めて重要です。
- 気候危機は、まさに今、起きており、2050年までにカーボンニュートラルなヨーロッパにする必要があります。

エネルギー消費の削減は、ヨーロッパ モビリティウィークの全体的な目標と一致しています。

- 持続可能なモビリティの促進
- アクティブトランスポート(歩行や自転車等)の促進
- 住みやすい街づくり

こうしたエネルギー消費の削減にむけた共同の取り組みは、すでに、エネルギー資源の埋蔵量や価格に貢献していますが、個人レベルでも、日々の移動習慣を変えることで、エネルギー消費を減らすことができます。

エネルギーの節約につなげる5つのテーマ

1. 公共交通機関
2. アクティブなモビリティ(歩きや自転車等)
3. 賢いクルマの使い方
4. モビリティマネジメント
5. インフラによる解決策

エネルギー節約への5つのヒント

交通システムの根幹である公共交通を利用しましょう!

バスは、CO₂排出やエネルギー消費の削減に役立ちます。特に、クリーンエネルギーを使用している場合がそうです。

アクティブに過ごしましょう!

5km未満の都市部なら、最大30分程度で、徒歩や自転車で移動できます。エネルギーを節約して、心身共に、健康へと導きましょう。

クルマを使わなければ、駐車場所や駐車料金を気にせず、自由に移動できることを実感してください。

自家用車の年間維持コストは、見逃されがちですが、ガソリン代などエネルギーコストだけでも、最大 4,500ユーロ(約65万円※)かかります。

必要のないクルマでの移動回数を減らしましょう!

どの移動が該当しますか?通勤ですか?地元での買い物ですか?カーシェアリングや、用事をまとめたりするのも効果的です。移動手段を選んで賢い移動をしましょう。

ゆっくりいきましょう!

時速を10km/h下げると、燃料代を年間最大 60ユーロ(約9,000円※)節約できます。低速移動は、経済行為の増加とともに生活の質の向上にもつながります。

※2023年6月のレート

